

## 共同輸配送デジタルマッチング事業サービス利用規約

### 1. 本規約の目的

本規約は、共同輸配送デジタルマッチング事業サービス事務局（以下「管理者」といいます）が提供する「共同輸配送デジタルマッチング事業サービス」（以下「本サービス」といいます）の利用者が順守すべき条件やルールを管理者との間で定めるものです。

### 2. 本サービスの定義

本サービスは、事業者間での共同輸配送（混載、帰り便貨物手配等、物流の効率化のための取組み。以下「共配」といいます）を希望する利用者が、共配の相手先を探すためのサービスです。

### 3. 本サービスの利用

本サービスの利用者は、貨物運送事業者、貨物利用運送事業者、自社製品の物流を自前で行う事業者、及び貨物運送事業者に貨物の配送を委託する荷主事業者であり、以下2項を管理者所定の形式で提出した上で、管理者が承認した利用者であればどなたでも利用できます。

- ① 利用申し込み書（事業者名、連絡先等の情報）
- ② 管理者が指定する形式で提出された、利用者もしくは利用者の委託先事業者の有する1年分の輸送実績データ（以下「データ」といいます。）

### 4. データの公開と匿名性

本サービスは利用者がデータを公開することによって、利用者相互に共配相手先を検索することができる仕組みであるため、提出データは他利用者に公開されます。公開にあたっては、利用者を安易に特定されることのないよう、管理者によって事業者名の匿名加工化を施します。また、データについては発地及び着地を市区町村単位とし、積載品目等の情報を含まないものとします。

### 5. 共配候補への連絡手段

本サービスを利用することにより、利用者は他利用者に対して共配に関する協議を依頼することができます。本協議依頼は、管理者が別途指定する形式により利用者から管理者へ電子メールを送付することによって行います。協議依頼を行うことによって管理者から相手先へ利用者の事業者名が通知されます。相手先が受諾した場合には管理者より両者に相互の連絡先を通知します。

相手先が受諾しない場合、連絡先の通知は行いません。

### 6. 本サービスの範囲

本サービスは、利用者相互に協議を行うための連絡先を管理者が通知するまでをサービスの範囲としており、協議の過程、結果について管理者は関知しません。

本サービスは、利用者間のマッチングや契約内容の成立を保証するものではありません。

### 7. 利用停止、登録抹消

管理者は、以下の行為があった場合、事前通知なしに利用者の利用停止または登録抹消を行うことができます。

利用停止または登録抹消により生じた損害について、当社は一切責任を負いません。

- ① 虚偽または著しく不正確なデータを提出する行為
- ② 他者の権利を侵害する行為
- ③ 本サービスの運営を妨害する行為
- ④ 本サービスの趣旨に反する行為

## 8. 本サービスの利用期間

本サービスは2025年8月26日から2025年1月30日まで無料で利用することができます。

## 9. 本サービスの運営

本サービスは株式会社 traevo および一般社団法人運輸デジタルビジネス協議会が運営、管理を行います。

### <免責事項>

1. 管理者は、本サービスについて、完全性、正確性、信頼性、有用性、合法性、道徳性等に関する保証を含め、一切の責任を負わないものとします。
2. 管理者は、次のいずれかに該当する場合、利用者の承諾を得ることなく、また、利用者への事前の通知を行うことなく、本サイトの全体又は一部を一時中断、停止又は終了することがあります。  
この場合、管理者は、利用者に対して一切の責任を負わないものとします。
  - ①本サイトを提供するネットワークシステムの定期的若しくは緊急な保守又は更新を行う場合
  - ② 火災、停電、天災などの不可抗力により、本サイトの提供が困難になった場合
  - ③ その他、不測の事態により管理者が本サイトの提供が困難と判断した場合
3. 管理者は、理由のいかんにかかわらず、本サイトを利用したことで生じたあらゆる損害（データの公開や他の利用者への連絡先の通知、協議によって生じた損害を含みます。）又は情報・機能の変更、運用の中断・中止によって生じたあらゆる損害について、一切の責任を負わないものとします。

### <個人情報の取り扱い>

1. 管理者は、本サービスを利用することによって利用者から送付された個人情報（個人を識別できる情報、管理者が他の情報と照合した結果、個人を識別できる情報、行動履歴その他の情報を蓄積した結果個人を識別できる情報を含みます。以下同じ）を以下の各号に従い取り扱うものとします。
  - ①個人情報の保護の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」といいます。）における個人情報に該当する場合は、個人情報保護法その他の関連法令を遵守します。
  - ②管理者は、本サービスを提供するにあたり、個人情報を厳格に管理し、不正なアクセス又は利用者情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩等の危険に対して、技術面及び組織面において合理的な安全対策を講じるものとします。

### <本データの利用等>

1. 管理者は、利用者の同意を得ることなく、サーバの故障・停止時の復旧に備えて本データを任意にバックアップできるものとします。
2. 管理者は、利用者の同意を得ることなく、本サービスの提供、品質向上、利用環境の性能向上を目的として、各種法令の範囲内で本データを利用することがあります。
3. 前各項に定めるほか、管理者は、次の各号のいずれかに該当すると判断した場合には、利用者の同意を得ることなく、本データの全部又は一部を開示・公開する場合があります。
  - ①法令に従った要請（捜査関係事項照会書による要請を含む）や法令の手續上必要とされる場合
  - ②企業名が特定されないよう匿名化処理した本データを開示等する場合
4. 前二項に定めるほか、管理者は、利用者の同意を得ることなく、本データの全部又は一部を開示又は公開することはありません。